

令和4年(2022年)9月3日 (土曜日)

維持管理適切か 清掃センター考える会 三島市に質問状



三島市に一般廃棄物最終処分場に関する公開質問状を提出する高野発起人代表(中央)＝三島市役所

三島市加茂地区の住民らでつくる清掃センターを考える会(高野一郎・発起人代表)は2日、同市加茂の洞にある三島市一般廃棄物最終処分場の維持管理や調査が省令に基づいて適切に行われているかなどを問う公開質問状を、三島市に提出した。市廃棄物対策課によると、最終処分場は第1、第2埋め立て地の使用が終了し、現在第3埋め立て地だけが使われ余剰な焼却ごみは市外で処分している。前年度に同地区内の第4埋め立て地の基本計画を策定し、2028年度稼働を目指して整

備している。同会は、加茂地区での生活環境を考え、地区内に集中する最終処分場を問題にして訴え続けている。公開質問状では①第1処分場(埋め立て地)は維持管理の基準を定める省令などに違反していないか②ダイオキシン類対策特別措置法に基づき省令と違うことを議会や住民に説明してき

た意図は「など、市の説明を求めている。高野さんは、市役所で市廃棄物対策課の橋本泰浩課長に質問状を手渡した。「省令通りにやっているのか三島市の明確な回答を求めたい」と話している。